

姉 | 体 | 験 | 女 | 学 | 寮

L i m i t e d E d i t i o n

— み ち き ん ぐ —

P r e s e n t e d B y m i c h i k i n g

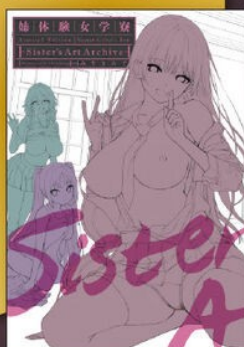


デジタル特装版限定!!

単行本未収録
— イラスト集 —

Sister's —
Art Archive

24 スペシャル
ページ 収録!!!!!!



R18
ADULT
ONLY

姉 | 体 | 験 | 女 | 学 | 寮

L i m i t e d E d i t i o n

— み ち き ん ぐ —

P r e s e n t e d B y m i c h i k i n g



※この作品はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などとは一切関係ありません。また、18歳未満の者の性行為を表現したものではありません。

俺がまだ
幼少の頃—

どうしたの？
鉄平？
また眠れなく
なっちゃた？

ううん…

朱寧
お姉ちゃん…
また一緒に
寝ていい…？

もう
仕方
ないね
ほら
これで安心
でしょ

寂しがりや
だった俺は
いつも姉に
甘えていて

そんな俺を
姉はよく面倒を
見てくれていた

そんな姉に
俺は密かな好意を
募らせていた…

おやすみ

うん…

姉 | 体 | 験 | 歳 | 月

— Ane Taiken Saigetsu —

だからいつか
こんな風に

優しく
エッチの面倒も
見てもらえたら…

お姉ちゃんに
たくさん甘えて
いいんだよ♡

気持ち良くなったら

我慢しないで
いっぱいピュッピュ
しちゃおうね♡

なんて
淡い妄想を
したりしていた—

が…
六年後の
現在—

ほら
テツッ

ギョ
ン
ン

んぐっ
んぶう

もって
ちゃんと
舐めて
気持ち良く
させなさいよ
バカッ

あん♡

あゝ
そこそこ♡
もっと
強く強く♡

朱姉ちゃん
もう勘弁…っ

はあ？
ビンビンにして
何言ってるの

これからが
本番なん
ですけど…？

ななら
せめて

ゆっく…
り…っ！
いいいっ！！





だめだめ
私激しいの
好きだから
ちゃんと
堪えなさいっ

無理無理
無理ッ!!
もう
イッてる...っ
出てるって...!!

はー?
ホント早漏ね
アンタ



あんたが
気持ち良くなって
どーすんのよ
お姉ちゃんの
言う事聞けない
弟なんて
こうだっ



萎ませたら
承知しない
からねっ

あんたは
私を満足させる
ために
チンポを
勃たせてれば
いいのよ

あゝ
キタキタ...♥

射精
しながら
だんだん
硬くなって
きてる♥

ん...
これ
イケぞ...♥

あゝいく...
いくっ...
んんんっ♥



姉体験歳月☆END

いらない

佳苗が冷たい妹
じゃなくて
もっと甘えん坊で
私の事が大好きな…

もうっ
慌てない
のっ♡

プリンっ
プリン
食べたいっ

弟だったら
なあ…っ

フーン

昔は凄く
仲良かったのに…
最近は
こんな感じ…

やっぱり
思春期
なのかなあ…
せめて
もう少し
仲良く…

出来る
事なら
…

嫌っ

望未お姉
一人で食べて

あう…

姉 | 体 | 験 | 願 | 望

— Ane Taiken Ganbo —





姉体験願望☆END



まひる
真昼ちゃんとは
かなり夜更けまで
してたよね

普段は凜としてて
女子っぽい感じ
あまり見せないのに

のぞみ
望未ちゃん
弟をずっと
欲しがってたからね

たつきさん
甘えさせてくれた
でしょ？♥

エッチの時は
あんなに可愛い声
出しちゃうなんてね♥
感度抜群って感じ？♥

きつと本人も
今頃もしたくて
ウズウズしてるんじゃないかなあ♥

あのおっきなおっぱいで
いっぱい射精して
たくさん褒めて貰えて
幸せって感じかなあ？♥

なんで
……

てつぺい
鉄平さん
ずっと朱寧さんに
虐げられてたでしょ？
優しいお姉ちゃんに
甘えたいな〜みたいな目っ
ずっとしてたもんね♥

ああ……
だからアタシが
叶えてあげたのっ
良かったね鉄平さんっ♥

念願の
【優しいお姉ちゃん】に
甘えられて――

なんでこの子が……
こんな所に……？

日奈森…
ひなもり

冬乃…さん
ふゆの
— っ

全部は
これ—

【姉体験週間】の
お・か・げ♡

姉 | 体 | 験 | 女 | 学 | 寮

— 生意気女学生とおねショタえっち!? —

第3話

一昨日届いた
ラ○ンアプリ
覚えてるでしょ?

…っ!?

姉…
たいけん…?

そうそう♡

※この作品はフィクションであり、実在の人物・団体事件などとは切関係
ありません。また、18歳未満の者の性行為を表現したものではありません。

これを起動した
画面を見ると
同じ画面を見た
男性の事が

幼・児・化・し・て・見・え・る・
催・眠・ア・プ・リ・な・ん・だ・よ・っ

一昨日これを
聖女寮の寮生全体に
ラ○ンで送ったから
今はみーんな
貴方の事が
幼児に見えるように
なってるのっ

な……
——ッ

さ…催眠…
アプリ…っ？
君が…？
そんな…
バカな…

信じられない？

まさりや
そうだよね

だって
鉄平さん

アタシの事
好きだった
もんね♡

好きだから
アタシがイイ子って
信じていんだよね

でも
ざあんねくん♡
全部アタシの
仕業なのっ♡

——っ!?

ね…
どうだった？
イイ子のワタシ…？

いつも
目で追ってた
よね…

その時
どんな事
想像してた…？

甘えて
いやらしいお願い
したかった？

これが…

無理矢理
しゃぶらせて
みたかった？♡

踏まれて
弄られるのとか
想像しちゃったり
したのかなあ？♡

あの日奈森さん…！？

ねえ…
したい…？♡

こんなの…

あ…

ああ…

天使
どころか…
まるで—

あ…

小悪魔
じゃないか…っ

アタシの
ココに…

ハメハメ…♡

ほら見て
…♡ 触って

訳が分からなくて
頭がどうにか
なりそうだ…っ

待…っ

な何が
起こって…
理解が全然
追いつかない…

ほら…
ほらあ…♡

なんでそんな
アプリ使って
まで…っ
こんな
事…っ!?

…
そう—





お姉さん
世話役は
私……

お姉さん
世話役の言う事は
聞かないと
ダメ……

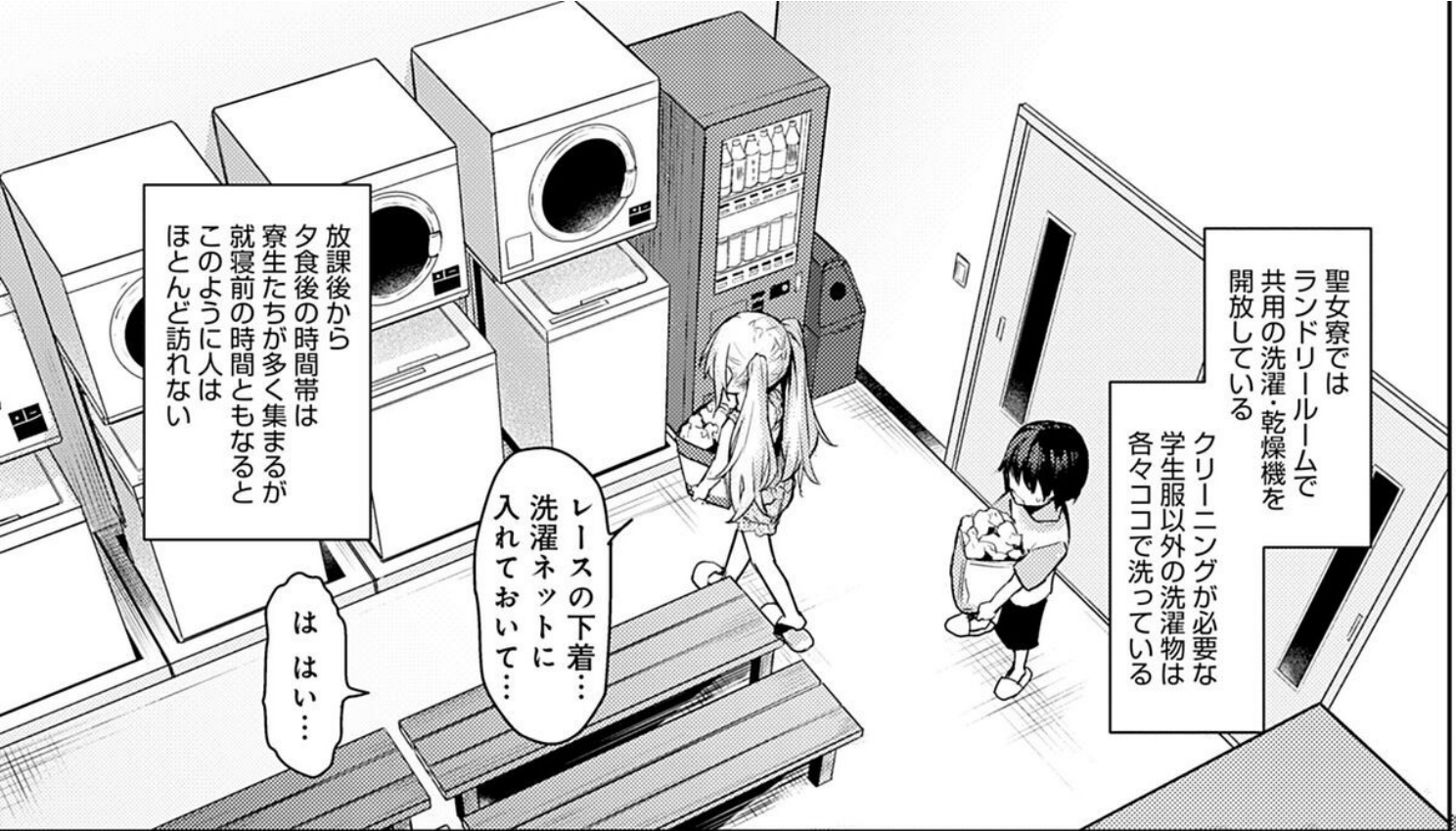


交遊も狭く
部屋にこもりがちで
催し物にも
参加しない彼女が

なぜ世話役を
希望したのか……
僕には皆目見当も
つかなかった――









…洗うから



あいや…
僕は大丈夫
だから…っ
今は…

…っ!



ダメ…
脱いで…

えっ
あちよっ!?



脱いで…
見せて…

な…なんだ!?
急に積極的に…っ

あ…
あ…!!



あの…
えっと…っ

あ…これは
その…っ
し下着を
見てたら
勝手にですね…





ほら
分かって
きた?♥

てし子は
ねー

ここ...
こう...

優しく...

こんなふうには...
スリスリすると...
気持ち...
いい...

オナニーが
大好きなの♥

てし子ってね
部屋に籠ってる時
いつもオナニー
してるんだよ♥

寮生活って
男子もいなくて
刺激少ない
じゃない?

だから
一度オナニーに
目覚めちゃったら
止められなく
なっちゃったみたい♥

男子に
興味津々だから
この機会に
頑張っ立候補
したんだよ?♥

せっかくだもん
姉弟でオナニーの
教え合いっこ
しようよ♥

そそんな
事...

...
どうしたの?

自分でするの
...怖い?

てし子の洗濯物が
下着ばかりなのも
オナニーのせい♥



最初はお姉さんも…
そうだったから
分かる…

ちょ——っ!?

だからまずは
お姉さんの
練習……

すべすべで
ぬるぬるして……



小鉄のは…
お姉さんが
触ってみる…

触って
みたい……

指が
気持ちいい……



たどたどしい
手つきで僕のを
扱ってきて……

男の子のは
お姉さんも
初めて…
気持ち…
いい……?

う…はい……

そもそも
中等部の子なんか
近づくだけで
犯罪的なのに……

そんな子が
間近で……

そう……



良かった…

こんな
表情するなんて

自分でするより…
気持ちいいかも…♡

お姉ちゃんも…

小鉄くん？♡
もう射精しちゃい
そうなんですよ♡

精液知らない
お姉ちゃんに
射精するとこ
見て貰っちゃえ♡

いいーよ♡
出しちゃえ♡
出しちゃえ♡

精通する時みたいなの
大量射精するとこ
見て貰っちゃえ♡

お姉さんの
誰にも見せない
表情…

これを見れるのが
僕だけかと思うと

は…あつ
あ…つ♡

もっ…
そこ…
♡…♡♡♡♡



あーっ

あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...

あ

あーっ

あ...あ
う...あ...

良かったねえ
小鉄くん♡

てしお姉ちゃんに
ビュッビュの仕方
教えて貰えて嬉しいね♡

これ...も...
洗って...こない
...と...

精...液...っ
べたべた...で
ぬるぬる...する...

じゃあ...ここで
冬乃お姉ちゃんの
プチ情報♡

...?



てし子
お姉ちゃんって
発育控えめで
カワイイでしょお？

実はね――

三年前のアタシと
サイズも体型も
ピッタリ同じなの♡



お姉
ちゃん……っ！

きゃーっ!!

甘ったるい声が
理性を犯すように
染み渡ってきて……

ねえ……
したい……？♡
目の前の
お姉ちゃんに♡

はぁ……

はぁ……



はっ…
こっ…

ま…

待あつ…

や…
ひあ…

何…こえ
知ら…ない

どお？
小鉄くうん
気持ちいい？

てし子
お姉ちゃんの
おまんこで

ちんちん
よしよされて
甘えるの
気持ちいい？

僕は
ここに

日奈森さんに対する
認識が甘かったのだと
ようやく気づいた

知らない…

こん…な
気持ち…いの…

彼女は
天使どころか

それとも
アタシのおまんこ
想像してるの
かなあ?♥

アタシの
ロリまんこ
だと思って
ハメハメしてる
のかなあ?♥

小悪魔
ですわなく…

淫魔そのもの
だった

いいよお…
もっと
想像して…♥

昨日のアタシの
おまんこの感触
思い出して…♥

小ちゃくて
柔らかくて
ぐちゅぐちゅな

アタシの
ロリお姉ちゃん
おまんこだと思って♥

お姉ちゃんのおまんこは
弟精液いつでも
受け取め準備オッケー
なんだよ…♥

だから
出しちゃおっ♥
出しちゃ
おうよ…♥
お姉ちゃん
大好物の—

甘えん坊
精液いっ♥

あ〜ダメダメ♥
止まっちゃダメ♥

精液出しきるまで
止まっちゃダメ♥
世話役の言う事は
聞かないとダメ…♥

膣内出しッ!♥

膣内出しッ♥

膣内出しッ♥

たっぷり
刷り込んでえ♥

もっともっとと
お姉ちゃんの
膣内につ♥





でもー
…ダメ
まだ…ダメ…♥

お兄ちゃんに
たっぷり仕込まれた
アタシには
ただのチンポ程度じゃ
全然気持ち良く
ないもの…♥

だから
お兄ちゃん以上の
素敵チンポにさせる
ためにー

こうして
お兄ちゃんたち
みんなが小鉄くんを
経験させて

アタシが
満足できるような
チンポになるまで
育て上げるの…

だって
アタシは…

チンポが良ければ
それでいいんだから
♥

※この作品はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などとは一切関係ありません。また、18歳未満の者の性行為を表現したものではありません。



桜家先輩

どうしたんですか？

キョロ

あー
いや…あ

キョロ



小鉄くんが
こっちに
来てたように
見えたから…

どこかな〜と
思っ…

先輩…

今日は
そういう事
気にしなくてもいい日
じゃないですかっ

ただでさえ
平日は小鉄くんのお昼を用意も
してるのに…

先輩は心配性が
過ぎますっ

で…でも…





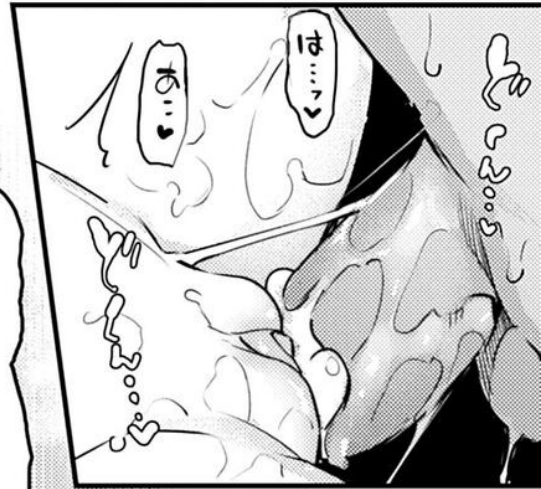


だが
俺にとっては
この日曜日は――



そんな
穏やかな日に
なりそうもなかった

寒い…
小鉄の…
あつい…っ



僕が聖女寮に
来てから

今まで寮生たちが
一日交替で
世話をしてくれていた

お坊ちゃま
おまたせ
しましたっ

世話役交代制も
一旦のお休み
つまり

今日は誰でも
小鉄の世話をしている
という事だった

お……
おいしい
です……っ

可愛いねっ
お坊ちゃまっ♡

しかし
この日曜日には
その括りがない

はい
あーんっ

あむ

ちよつと
皆様っ！

あまり小鉄を
困らせない
ようにっ！

そのため
こうして寮生たちが
代わる代わる
面倒を見に来る

それになんで
お坊ちゃま呼び
なんですの!!
イミフです!!

ていっ！

だって今
私たち
メイドだし？
相應の言葉遣い
じゃないとね



きやあああ!?

それに可愛いし
似合ってるぞ
来海い〜

そーれ
触らせろーっ



何するん
ですのおおっ!?



いえ
そもそも何故
使用人に
扮するのですっ

わざわざ
こんな格好までする
必要がないのです…っ

い〜じゃん

その方が
お世話する気分が
盛り上がるっしょ〜



ふふふふ
よき声で
泣きよる〜

よいではないか
よいではないか〜

やめ
やめ
くたさいましっ



お坊ちゃま?
どこ見てるの〜?

あいや
何も…っ

普段と違って
はしゃいでいる
彼女たちの

今までは
考えられない
距離感と無防備さに

僕はつい劣情を
催してしまっ



それを察した
今までの
お世話担当者たちは
みんなに隠れて
こっそりと…

ふふ…
おっきい…♡



お姉ちゃんたち
見たら興奮して
こんなに
しちゃったのかな…♡

いやらしい
お坊ちやまあ…♡

そんなエッチで
いけない
お坊ちやまは…♡





お坊ちゃまので
お姉ちゃんのおっぱい

こんなに
いやらしく
なっちゃった…♡

ほら
見てえ…♡



大丈夫？

お姉ちゃんの
分かる…？

一人で
できる…？

うん…っ

彼女たちは
隙さえあれば
人気のないところへ
僕を連れて行き

あ

小鉄くん
眠りたいだから
貴賓室のソファに
連れて行くね

りよ〜



ヒョイ

え





これが
日奈森さんの言う
お楽しみの日曜日……

あ♥
ダメ♥

はぁ

今
乳首は……♥

はぁ

い……
いつちや……♥

はぁ

こん……なに

キモチいい事があるなんて……

あ…あッ

め…

すっ

すっ

すっ

すっ

すっ

すっ

すっ

頑張ったから
ホントに眠く
なっちゃったかな…？♥

いいんだよ♥

このまま
気持ちよく
お昼寝しちゃお…♥

ふー

むぎゃ

おやすみなさい
おぼっちゃま—♥

ふー

ふー

こうして僕は
ひたすら
お世話される快感で
意識を
蕩けさせるように
微睡に落ちていった…

まだ
これからだった

—だが
日奈森さんの言う
「日曜日」は

まだ
これからだった

なるほどね

私がない間の
ラウンジは
そんな事に
なってたんだっ

ふふっ

みんなと
やりまくった上に

真昼ちゃんとの
発情セックスを
見せつけちゃう
だなんて…

さすがだね

鉄平さんっ♡

姉 | 体 | 験 | 女 | 学 | 寮

最終話
後編

― 生意気女学生とおねショタえっち!? ―

あ…いや

別に…
あの時は
ただ夢中で…

私もねー
あの後色々
あったんだ

まさか
かなえ
佳苗ちゃんが
あんな事
言うだなんてね

え……？



えと……

……ごめん
もう一度言って
貰っていいかしら？

グッ

それって
どういう……？

だ……

……
だから……っ



私が男の子になつて
お姉ちゃんに甘えるには
どうしたらいいのか…
って聞いているの…っ

私も
姉体験が
したい……

かあぁ



私のお姉ちゃんが
エッチすぎるから
……っ!!

!?

だって…

まさか貴方が
そういう趣味
だったとはね…

あ〜……
なるほどお…

仕方が…
ないでしょう
……っ!

ゴッ

可愛くて優しくて…
少し抜けてて
甘えん坊で…っ

それで私の事も
大好きで…っ！

自分のいやらしさの
自覚も無く
無邪気に無防備に
接してくる……っ

佳苗っ♡
今日も
一緒に寝よう♡

性癖くらい
歪むのよっ！

そんなエッチな
お姉ちゃんがいつも
傍にいるのよ！

なんなの
あのおっぱい！

柔らかくて
気持ち良すぎる!!
いい匂いが
しすぎるっ!!

桃源郷って
身近にあるのね!!

大丈夫？

うっ…
お姉ちゃん
好き…っ
ホントは
超好き…

好きび…



でも私が
妹でいる限り

こんな
悶々とした想い
言えるわけない…っ

お姉ちゃん好みの
弟にでも
ならなきや…

キュ……



私はただ
素直になりたい
だけ……

ちょっと
オギヤリながら
バブバブしたいだけ…

ついでに
前後不覚になるくらい
濃厚なスケベが
したいだけなの……

割と欲深…っ



とにかく
このアプリなら…
貴方の作った
このアプリなら
出来るわよね…!!

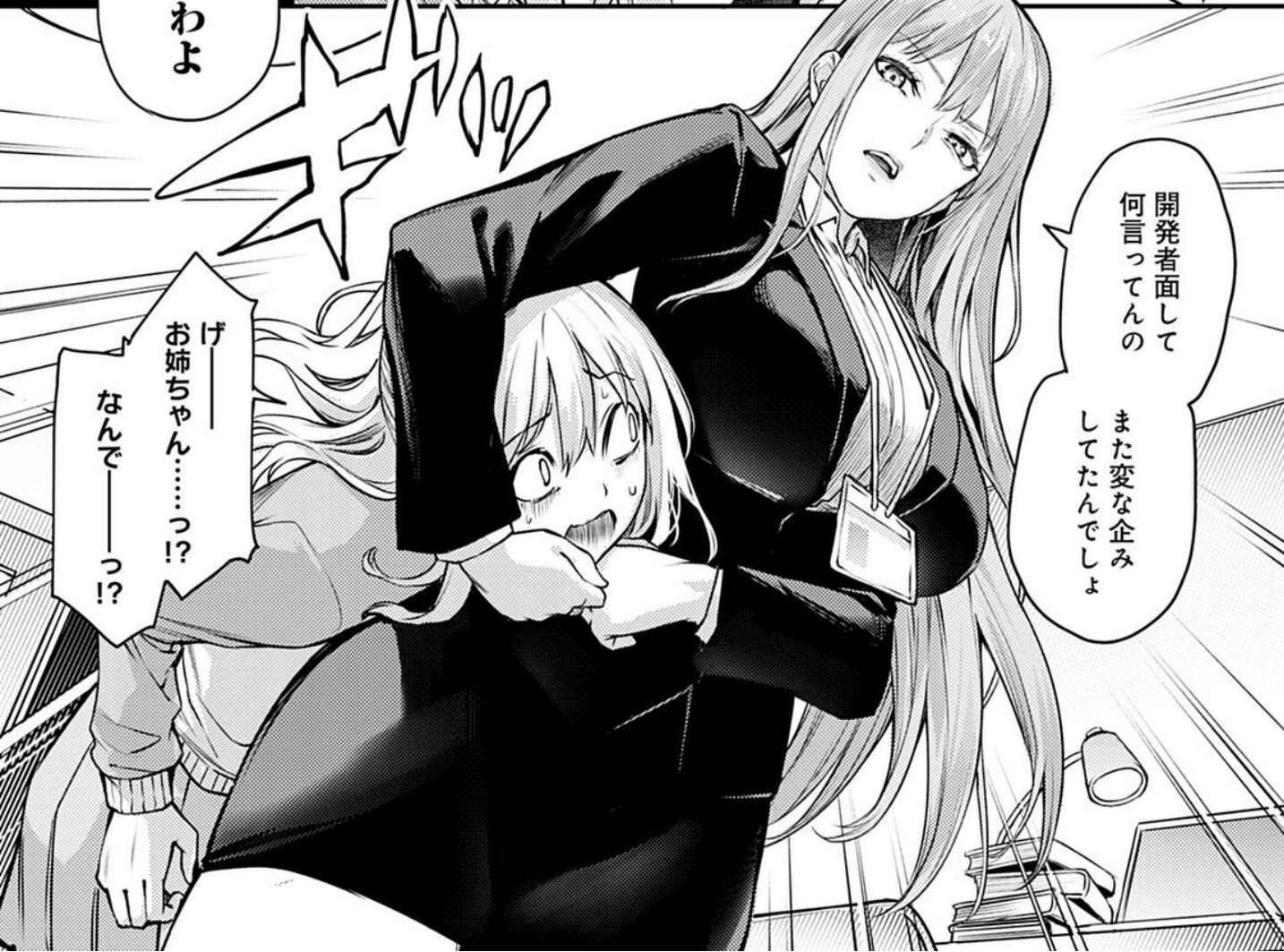
ね!?

え…ああ

そりやあ
モチロン

出来

ないわよ



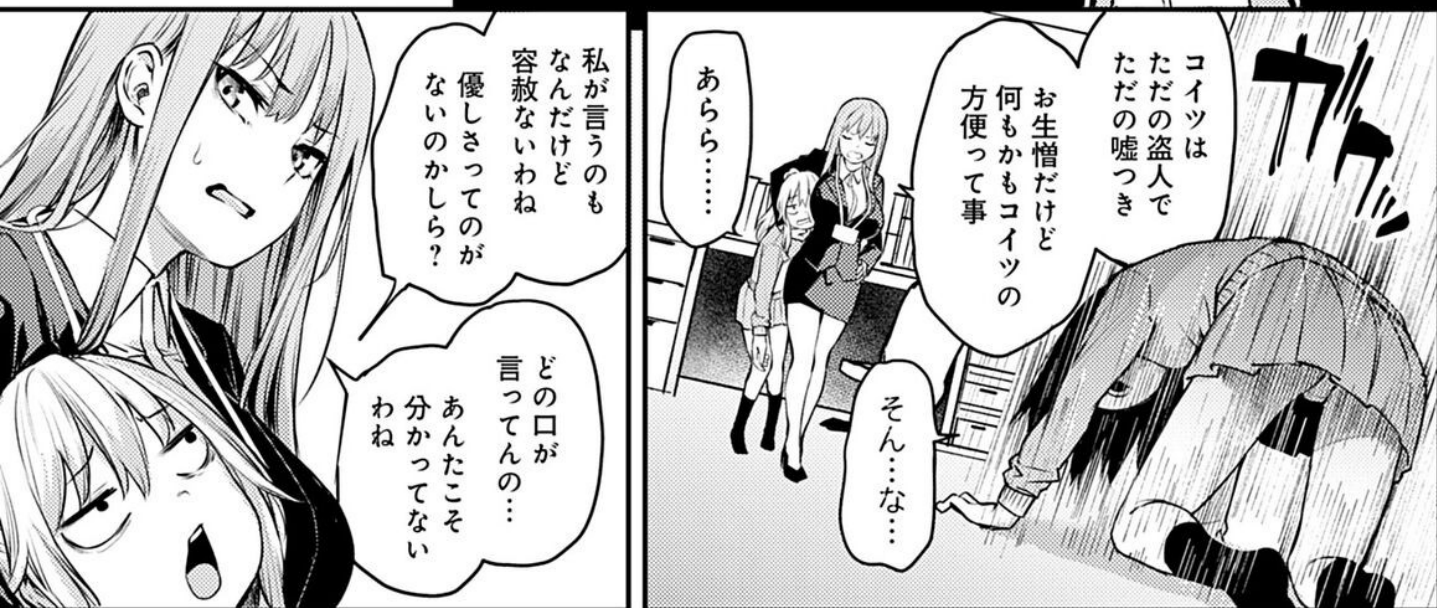
開発者面して
何言ってるの

また変な企み
してたんでしょ

げ
お姉ちゃん…っ!?

なんで
—っ!?





お姉ちゃんのせいで
佳苗を追いつ込んで
辛い思いさせちゃったね

気付けてなくて
ごめんね

お姉ちゃん
可愛い男の子が
好きだから

それに
合わせて
くれたんだよね

佳苗の話
ビクビクしたけど
男の子になんて
ならなくていいんだよ？

お姉ちゃんは
今の佳苗が
好きだから

佳苗は佳苗のまま
甘えてくれて
いいんだよ……？

それに……

佳苗となら
前後不覚に
なってもいいよ……っ

なんて……っ
えへへっ

私は佳苗の
お姉ちゃん
だからねっ

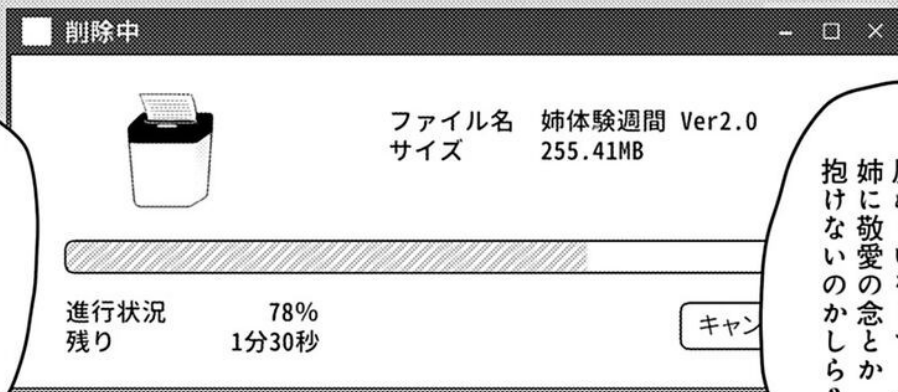
お姉ちゃん
あうあ
あんん!!

やっぱり
望未さんはいい姉と
思ったのよ

美しい
姉妹愛……いえ
家族愛——っ

家族愛？
実質ただの
性交渉では？





何よ偉そうに…
お姉さん面
しちゃってさ

まったく…
不誠実の塊の
ようなヤツね
アンタ…
問題児の妹の
尻ぬぐいをしてくれる
姉に敬愛の念とか
抱けないのかしら？

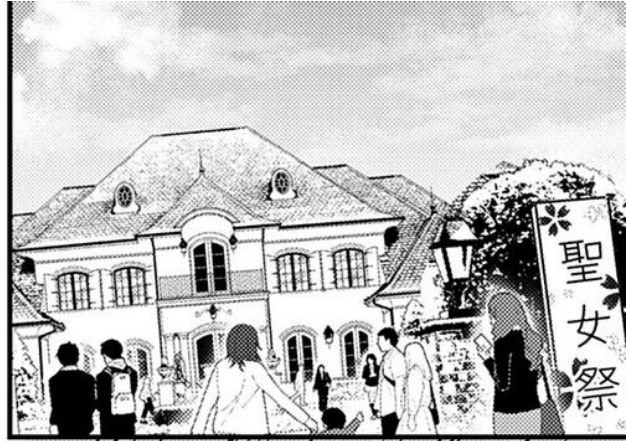
当然でしょ
ここで私を止めても
第二第三の策が
私には…
はいはい…

削除中…
こんな状態で
敬愛も家族愛も
無いっつーの
言っとくけど
この程度じゃ
まだ諦めないから
はあ…
往生際の悪い
ヤツね…

ホント…昔から
アンタの迷惑には
辟易してるけどね
削除しました
OK

さすがに
今回の事は
ご立腹なのよ
私じゃなくて
アイツの方がね

えっ
明日の聖女祭は
親族も入場可能
なのよ
つまり—





そもそも
お前がこの寮に
入れられたのは
お前だけ
決まりを何度も
破っていたからだ…

俺が就職した時
姉妹たちが気を使って
自分らの世話を
一人一日二回までに
抑えていたのに

一人だけ
何度も何度も
抜け駆けを
して…っ

おにい…ひゃっ♡
待…っ♡

その上—
大勢を巻き込んで
《姉体験週間》を
悪用するなんて…

そんな風に
育てた覚えは
ないぞっ!!
そんな事を
するのは
此のまんこか!?

聞き分けの無い
まんこは
此のまんこか!?





……っ
聖女祭中にいない
と思ったら

そんな事が…

……うん

結局

お兄ちゃんには
何もかもバレて
私の計画は全部パー…

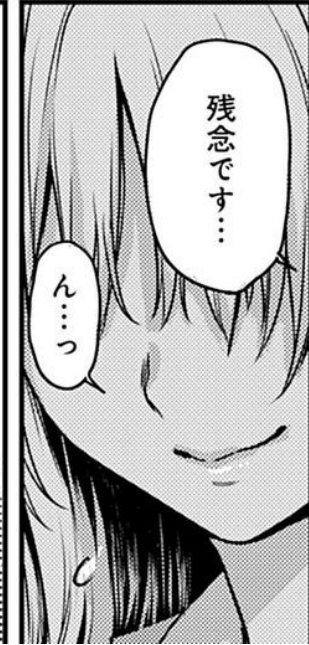


その日は一日中
教育されっぱなし
だったの…

聖女祭が終わるまで
意識もなくなるくらい
何時間もされ続けてた—



でもね…
気づいた事が
あるの……



残念です…

ん…っ



それでね…
今月で別の学校に
転校する事になるの

また悪さを
しないようにって

そ…そう
なんですか…
それは…
その……



叱られるのって
最ツツ高……お♡

あんなに
激しいの初めて…♡
もっと厳しく
教育して欲しい♡
もっと滅茶苦茶に
分からせてほしい♡

悪い私を
懲らしめるために
もっと叱りに
駆けて
来てほしい…♡



ああ…好き♡
お兄ちゃん…
大好きい…♡

こいつヤバ

聖女祭から
三日が経っていた



ああ…分かった
これが家族愛って
事なのね…♡

うふふ…うふ♡



桜家さんの配慮で
寮生たちの
混乱を避けるため

小鉄の正体は
秘される事となった

小鉄は親元へ帰った
という事となり
小鉄が居なくなる事で
世話役担当制も無くなった

聖女寮は桜家さんの
尽力もあって急速に
元の日常に戻っていた



そして
鉄平に戻った僕の
日常は相変わらずだ
また元の
寮生たちに疎まれながら
無視され続ける
日々を送っていた



気落ちしながらも
納得した様に
「桜家さんが言うのなら…」と
諦めてくれた



最初こそ
小鉄との別れを
惜しむ声もあったが
桜家さんが
「子供は親御さんと
過ごすべき」と
皆を宥めると



鉄平さんとしては
残念だったね? ♡

でも…



鉄平さんの
未熟なおチンポじゃ
私を堕としきれ
なかったね ♡

佳苗ちゃんっていう
余計な邪魔が入った
せいでもあるけど

もうちょっと…

もうちょっと
頑張ってたら……



お姉さんに
しちゃえたのにな...♡

私を含めて—
聖女寮のみんなを



そうしたら

毎日...毎日...
好きなお姉さんとの
甘々お世話生活が
待ってたのにな...♡

残念...♡

残念...♡

あらためて
思い知らされる

日奈森さんという人は
僕には
荷が重すぎる

う...っ

結局—僕は
最初から最後まで
日奈森さんに
弄ばれてだけで...
出来はしなかった



こうして

日奈森さんが始めた
今回の身勝手な騒動は
僕とは関係もなく
幕を下ろした

ただ――

その影響は
僕の周りに
大きく残っていて…

二年後――



お姉ちゃんのおっぱい感じて…っ♡♡
たくさん味わって…♡

私に鉄平のチンポ感じさせて…♡

あー

あー

おっぱい





何して
るんです?



それに
第一――



ええ
この通り
大半は発注して
ぬかりは
ありません

ま……ま真昼ちゃんっ
お……お早い
……お帰りで……っ

ドッサリ



自分の仕事を
していただかないと
困ります

あかね
朱寧さんの方こそ
今月の会計が
纏まってませんし
日報も大分
溜まってますよ?

う……
それは……



その人は
私の婚約者ですよ？

それを分かった上で
手を出していいと
思ってるんですか？

う…う
でもまだ籍も
入ってませんし…

ちよつとした
し…姉弟の
スキンシップくらい…



実の姉と弟が
そんな事して
いい訳無いでしょう

籍も今月に
入れさせて
いただきますし

弁えてほしい
ですね
お義姉さん？

ヒイ…
正論の庄…っ

まったく…

貴方という人は…
毎回毎回
流されやすすぎ
です

たまには男らしく
気概を持って
突っぱねたりしたら
どうなんですか？

す…
すいません…

—で

では
お義姉さんは仕事に
戻って下さい

行きますよ
鉄平さん

うわあわああん!!
鬼!! 鬼嫁え!

ズリ
ズリ

何して
るんですか？

あ…っ

さっき…その
で…射精る直前
だったからというか…

収まりが
付きそうにない
というか……っ
気概が
突っ張っちゃって
なんて……ハハ…

ふざけないで
ください!!

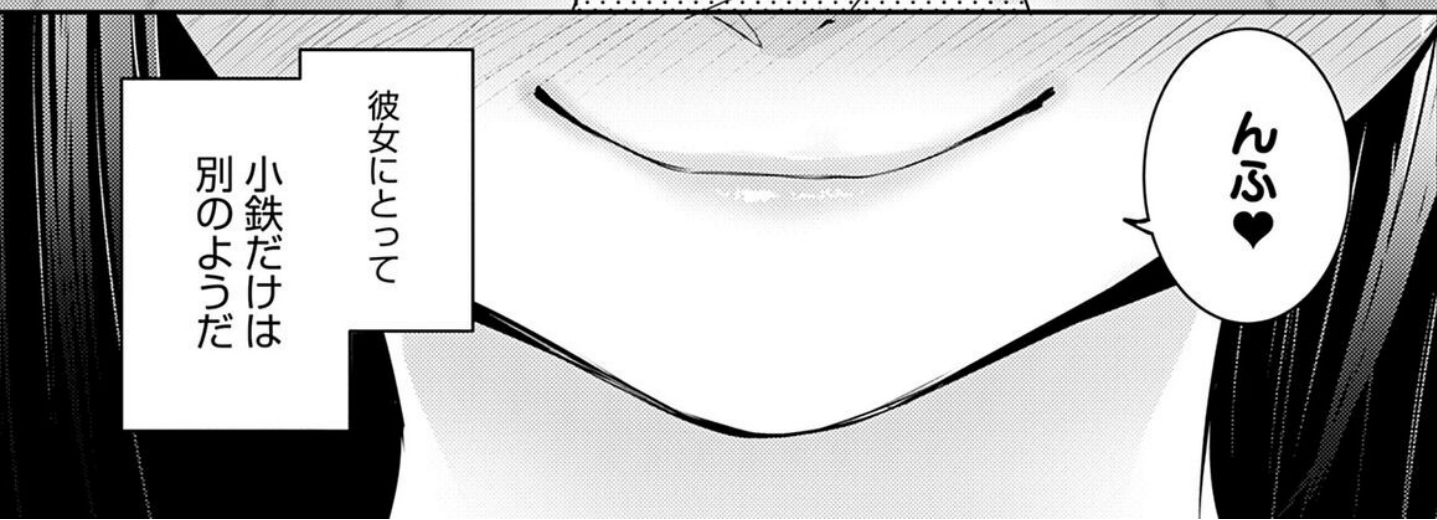
すみません
すみません!!

だいたい私は
「姉体験騒動」の事を
まだ許していませんっ!!
貴方のような
色ボケ変態大迷惑男に
触られるなんて
反吐が出るほど不快です!!



そのために
早く帰って
来たんですから





ごめんねっ
パンパンで苦しくて
辛かったよねっ

でも
もう大丈夫♥

お嫁さんねえが
たっくさんお世話して
あげるから—♥



だから
これからも
続けて行く—

わ…
ちょ…

ゆ…
ゆ…
ゆっくり…っ

ダメ♥
お嫁さんも 我慢できない
の…っ♥

僕と彼女—
二人だけの
姉体験女学寮を



※この作品はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などとは一切関係ありません。また、18歳未満の者の性行為を表現したものではありません。





「真昼」うー……？
違うでしょ？
「真昼お姉ちゃん」
でしょ……お？

ギッ
ズン
こめんなさい！
こめんなさい！

何 鉄平として
自我出してんの？
もぎ取るわよ？

——にも
関わらず

私はね
鉄平^{あな}じゃなくて
小鉄^おくんの
お嫁さんなんです

貴方自体には
虫ケラ程度の
価値しかありません

最近——
モチ始めたからって
調子に乗ってるでしょ

あひ……
——っ!?



あ？

ズン
ギッ



あわわわ

無実!

潔白!!

いやいやいや!
そんな事は
一切なく……っ!!

貴方……
まさかそうやって
また寮生たちと……



以前よりも
余裕をもって寮生たちと
接しているわね

寮生たちも
余裕のある既婚男性が
相手となると
安心するしね……

姉体験騒動で
多数の女性と
経験を経た事と
婚約によって
女性への免疫が
養われたせいかな



う……っ

そう……
ならちゃんと
相応の態度で示して
貰わないとねえ……?

……うう



えっと……
あの……

まひる
おねえちゃん……
おねがい……っ
ぼくの……
ちんちん
たすけ……てえ……

なんか……
ちんちんが……
へんになっちゃって……
くるしくって……

まひる
おねえちゃんにしか
おねがいできない
から……

ま……まひる
おねえちゃん
じゃなきゃ
いや……だからあ……



だから……っ
あの……



おねえ……
ちゃ……っ

まあーだっ♡
小鉄くんのちんちん
気持ちいい♡って
言ってるよ？♡

ちゃんと
お嫁さんの膣内で
びゅっびゅ
しきらないと♡

ほらーっ
おっぱいも…
好きなだけえ
ちゅっちゅーっ♡

気持ちいいの
我慢しないでっ♡

もっと
甘えて♡
甘えんぼさん
しゅっ♡

あん♡
ほら腰も
ビクビクして
出ちゃうっ♡
言ってるっ♡

射精して♡
射精して♡

びゅっびゅが
上手なところ
見せてっ♡
お嫁さんに
ちんちんが
甘え上手なところ
見せてーっ♡

あ♡
あ♡



えへ…へ♡

幸せがいつばい
入ってきて…♡
お嫁さん嬉しい…♡

ありがと…♡
私の可愛い
旦那様…♡

—よし…と

はあー…
スツキリ
したっ
じゃあ次は
消灯前に
するから

アンタはそれまで
風呂掃除でも
しといてよね

昔から優しい姉を
体験したいと
望んでたけど

弟である事を
強制されるのは
思いのほか大変でした
——鉄平手記抜粋



いや〜ホント…
気づいて
良かった—♡

息継ぎさせてあげね♡

姊 | 体 | 験 | 女 | 学 | 寮

— E n d C o l l e c t i o n —

アナザーエンド | 冬 乃 ル ー ト



だから
いいよ…♡
何度でも…♡

今まで
我慢した分

好きなだけ
しょ…♡

あー

なんて
言ってくれる
なんて…♡

すごく嬉しく
なっちゃった…♡

あー

あー

ふふ—♡
まさか
小鉄くんが

「他の誰でもなく…
私だけに自分の
お姉ちゃんになって
欲しい—」



全部私が
書き換えて
あげる…♡

今までの
エッチ—

このまま
一番気持ちいい
射精しちゃおっ♡

いいよ♡



腰遣いも
上手で
偉いね♡

女の子を
イカせるチンポ
なって嬉しい♡

う…あつ
で…う…



濃いのがれて
頭…痺れる…う♥

ふ…ふふ♥
それもこれも…
私の教育の
賜物…だね♥



こんなに
してるのに
まだ腰へこへこ
しちゃってて
可愛いね—っ♥

—そうだった
こっち見て…っ
一緒に撮ろ
っ♥



小鉄くんの
ワンちゃん
就任記念に—♥

私が
お姉ちゃんとして
貴方をずっと
飼ってあげるね—♥



※この作品はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などは一切関係ありません。また、18歳未満の者の性行為を表現したものではありません。

姉 | 体 | 験 | 女 | 学 | 寮

— End Collection —

アナザーエンド | ひなみ・ちなみルート





こうして
みんなで隠れては
エッチな事を
続けています

——こんな小鉄くんを
辱めるみたいな真似
イケない事なんだけど…

もお…
小鉄くん
ってば…♡

お姉ちゃんが
あげた下着
汚しちゃう
なんて…

イケない
んだあ…♡

恥ずかしがる
小鉄くんが可愛くて
愛おしくて——



でも
まだ大きい
まま…♡
どうする？
どうしよっか
……？♡

——じゃあ
大きいのが
落ち着くまで…っ

とっても…
興奮しちゃって…
止められなく
なっちゃうから…♡



小鉄くん…

お姉ちゃんたちが
お世話して
あげる——♡

イケない
お姉ちゃんたちで
ゴメンね…♡



姉|体|験|女|学|寮

— End Collection —

アナザーエンド | 来海・香那子ルート





※この作品はフィクションであり、実在の人物団体事件などとは切関係
ありません。また、18歳未満の者の性行為を表現したものではありません。



あ…
その…
気持ちいい…
です…っ

強くない？♡

どうかな
小鉄くん…♡

姉 | 体 | 験 | 女 | 学 | 寮

— End Collection —

アナザーエンド | 望未・佳苗ルート

いっぱい感じて
気持ち良くなって
いいからね♡

ホント？♡
良かったあ♡

お姉ちゃんの
おっぱい…♡

たっ♡

うん…

たっ♡

本当の事も
言えないし…
ここは耐えるしか…っ

カッ！！

カリッ

— だけど
お姉ちゃんが
望んだ事だし

私とお姉ちゃんの
安住の地に
ショタぶりクソ男が
入ってくるなんて最悪！

夏季休暇中は
うちで小鉄くんを
預かる事に
なったの！♡

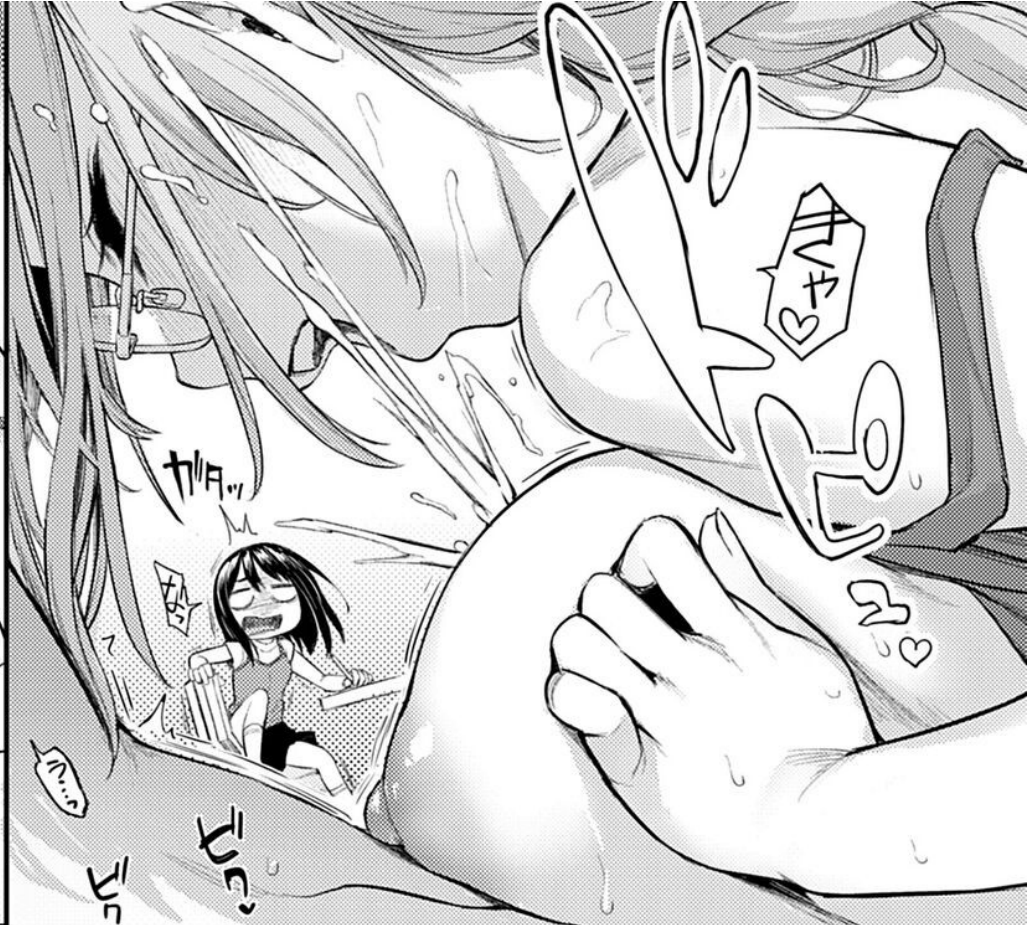




わあ...♥
おっぱいが
とろとろに
なっちゃった...♥

ぐああ...!?
何キッタネエの
かましてくれでんだ
アイツウ...ツ!?

ホントなら
私があゝの立場に
いたはずなのに...っ!



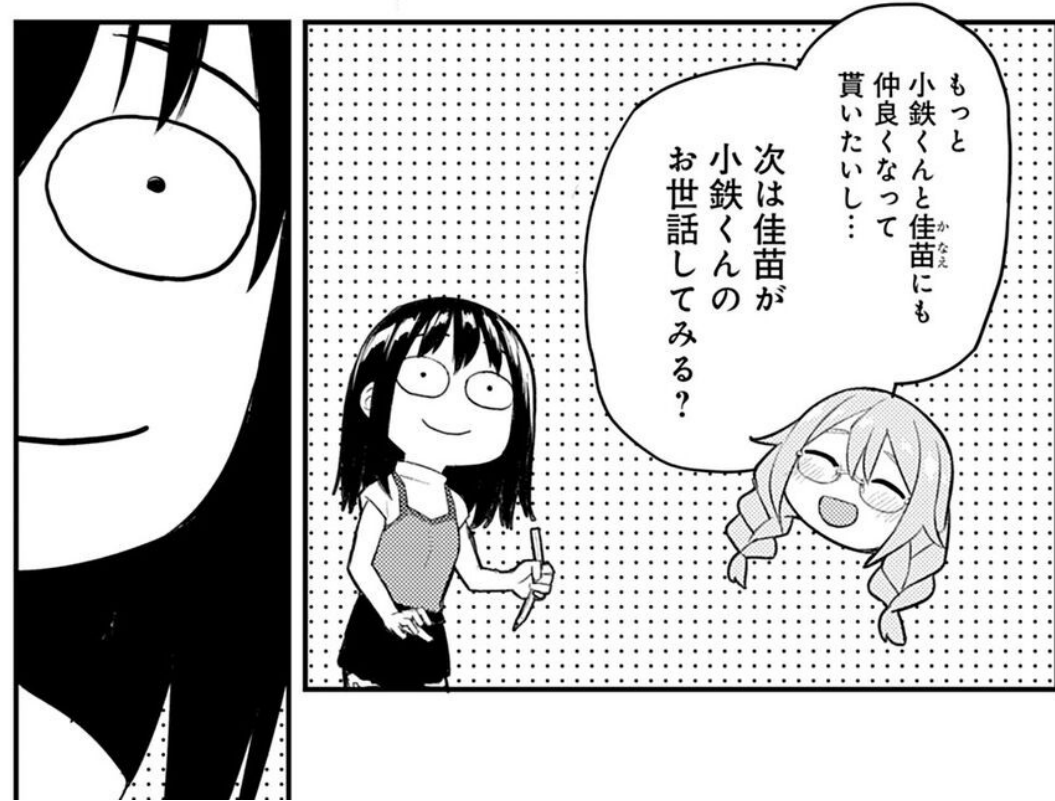
えへへ
宿題見てる途中に
ごめね佳苗
小鉄くんのが
膨らんじやって
可愛そうだったから♥

く...っ耐える...っ
「姉体験」を使つて
私があゝの男に
取って代わる日まで...

ウウン
ワタシモ
コテツクン
スキダカラ
ダイジヨープ
ダイジヨープ

そう?
良かった♥

それなら



もっと
小鉄くんと佳苗^{かなえ}にも
仲良くなつて
貰いたいし...

次は佳苗が
小鉄くんの
お世話してみる?

え



二人が仲良しだと
お姉ちゃんも
嬉しいなっ♡

小鉄くんも
佳苗お姉ちゃんと
仲良く出来て
良かったね♡

うんうん♡
そうやって
おちんちんを
こしこししてっ♡

そうそう♡
佳苗お姉ちゃん
上手上手っ♡



うあああもう…
乳首弄られんの
ソグソグして
気持ち悪い…!

ヤバ…
強く擦られるから
こっちも力が
入っちゃっ…

こっちはお姉ちゃんを
傷つけたくないから
仕方なくやってる
だけだっ…

調子に乗って
吸わないでよっ
このヘンタイが…!!

キモキモ
イッテ!

なんか…
強…っ!?



同時に
イッちゃう
なんて
二人とも
仲良しね♡

